

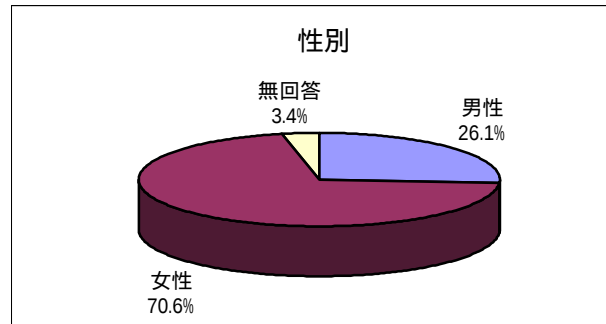
アンケート集計結果

- 調査対象：講演会参加者（130人）
- 調査方法：講演終了後、会場にて回収
- 有効回答数：119件 回答率：91.5%

1. 参加者の属性について

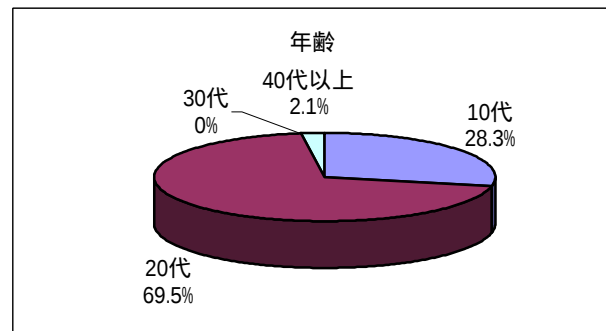
性別

	性別	人数	%
1	男性	31	26.1%
2	女性	84	70.6%
3	無回答	4	3.4%
	計	119	100.0%



年齢

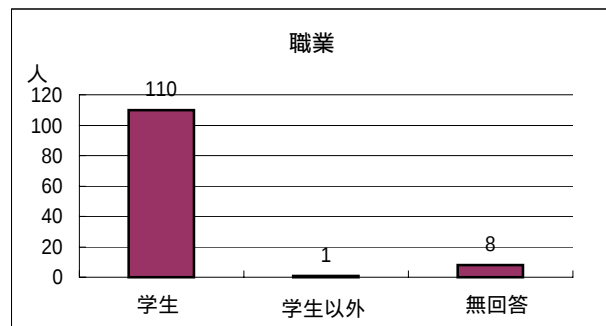
	回答	人数	%
1	10代	53	28.3%
2	20代	130	69.5%
3	30代	0	0%
4	40代以上	4	2.1%
	計	187	100.0%



2. 参加者の属性について

職業

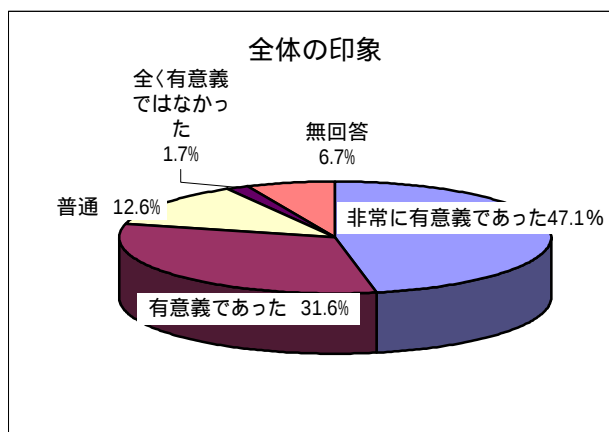
	回答	人数	%
1	学生	110	92.4%
2	学生以外	1	0.8%
3	無回答	8	6.7%
	計	119	100.0%



3. 本フォーラムについて

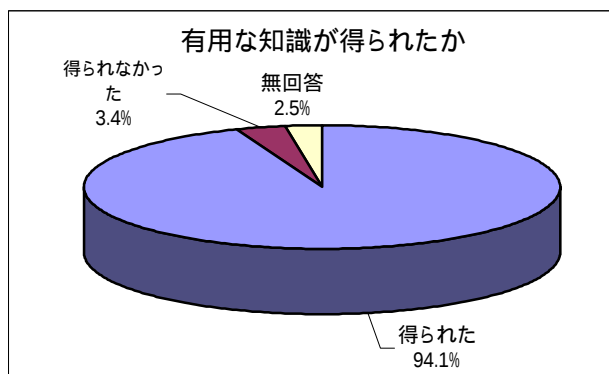
(1) 全体の印象について

	回答	人数	%
1	非常に有意義であった	56	47.1%
2	有意義であった	38	31.9%
3	普通	15	12.6%
4	あまり有意義ではなかった	0	0%
5	全く有意義ではなかった	2	1.7%
6	無回答	8	6.7%
	計	119	100.0%



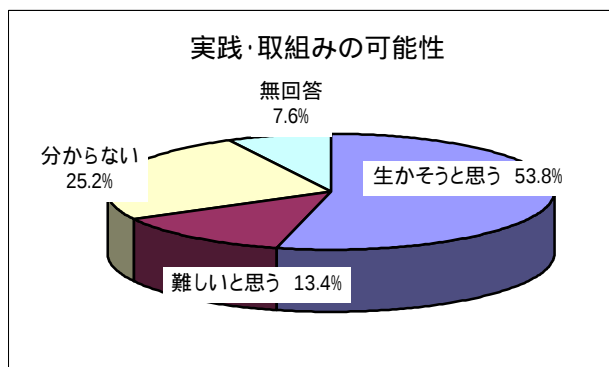
(2) 本フォーラムで有用な知識が得られましたか？

	回答	人数	%
1	得られた	112	94.1%
2	得られなかった	4	3.4%
3	無回答	3	2.5%
	計	119	100.0%



(3)(2)で有用な知識が得られたとお答えの方へ、 本講演で得られた知識を今後の仕事や地域での活動などに生かそうと思いますか？

	回答	人数	%
1	生かそうと思う	64	53.8%
2	難しいと思う	16	13.4%
3	分からない	30	25.2%
4	無回答	9	7.6%
	計	119	100.0%



4. 犯罪被害者等について

(1)犯罪被害者の現状についてどう思いますか？

回答

- ・メディアからいろいろ言われたりして気の毒だと思う。
- ・サリン事件に限らずたまに被害者側も悪いなどと言われる事もあるので、そのような事はなくなるようにしたい。
- ・悲しみは半端なくて、時には潰れてしまいそうになるかもしれない。でも、自分や周りだけではなく、他の被害者の為になるように、立ち向かっていることは、さまざまな経験をして、強くなれた証だと思った。
- ・実際には、マスメディアなどによる報道でしか、被害者の心情は知ることができないと思う。それに、やっぱり被害者に対しては「かわいそう」とってしまう人が多いんじゃないかと思う。
- ・苦しみや悲しみがなくなったわけではないが、それを受け止めて前向きに生きていると思う。
- ・日本では、犯罪被害者の支援が整っていないと思った。
- ・知識があれば、差別なんてされないのに差別をされてしまったり、警察の方の対応もずさんなことにとても悲しいです。
- ・事件のことを考えるのは、つらいと思うのに、考えてうごいていることがすごいと思った。
- ・残された者は辛い。シズエさんは強いと思った。これからも訴え続けて欲しいです。応援してます。
- ・色々と驚かされました。高橋さんの話で初めて知ったことばかりです。裁判の前に加害者側の弁護士たちと一緒に並ぶなんてありえない話だし、裁判について全然知らない被害者遺族にとって難しいことばかりだし、もちろんたくさんの資金も必要になるし、辛すぎる現状であることは間違いないと思いました。
- ・悲しみであけくれている人もいれば、高橋さんみたいに頑張っている人もたくさんいる。被害者の人たちの心のケアetcもっと充実するべきだと思った。
- ・厳しい現状が続いているのだと感じた。
- ・被害者の気持ちは、私は被害者ではないから全部は分からない。だけど分かりたいと思う。
- ・犯罪被害者の方々の気持ちに対する当然の配慮がなされていないという現状を知り、驚くと同時に大変酷いことだと思いました。命の大切さが軽んじられているということは司法や警察などにも言えることだと思います。
- ・マスコミが何でもかんでも情報を流しすぎる。ネットも色々うわさが飛び交っている。更に嫌な思いをする人がいると思う。
- ・もっと色々支援をしていくべきだと思う。
- ・警察など、被害者に関わる人たちの対応などをしっかりするべきだと思う。
- ・もっと犯罪被害者への支援をすべきだと感じた。
- ・被害者が自ら立ち上がって、訴訟をおこしたり活動を行っているのはすごいと思うが、まだまだ被害者への支援というものは不十分だと感じた。
- ・実際の詳しい現状などは分からないが、何か事件が起きるたびにマスコミ等の取材で忙しいと思うと、とてもいい感じがしない感じがする。
- ・裁判など、被害者に対しての心遣いなどが足りないと感じた。
- ・身近に被害者がいないので、現状を知ることが出来ません。犯罪についてはニュース等で知ることが出来ますが、被害者のみなさんがどのような生活をしていくのかなどは知ることが出来ないので、支援センターがあることを知りました。
- ・正直、テレビの報道等をみていると、犯罪被害者の現状というのは、加害者に比べると、しっかりと考えられていないと思います。今の日本は、加害者の立場に甘い制度ではないでしょうか。
- ・サリンの影響を受けて、体に障害をかかえることになった人たちが家族にすら理解されていない現状を知り、周囲の人々が理解していく必要を感じた。
- ・最も驚いたのは、賠償金を1円も受け取ることが出来ないことです。お金で解決出来ることではありませんが、国が被害者に対する補償の少なさに苦しさを感じました。
- ・日本では犯罪被害者を救済するための制度がまだ十分に整っていない状況にあると思う。
- ・犯罪そのものがなくなる未来を期待したいと感じ、そのために一人一人が個人レベルから心掛けていくことが大切だと思った。直接的な傷みだけでなく、それによって引き起こる痛みもあり、軽々しく言葉でできないと感じた。だけれども、一秒でも多く笑顔になれる時間ができたらいいと思った。
- ・被害者側の弁護士はもちろん、警察も特に被害者支援をきちんと考えないといけないと思いました。
- ・本日の話を聞いて、被害者または被害者家族への支援の遅さについて問題点が数多くあると思いました

回答

- ・十分な支援がされているように思えなかった。
- ・言葉では表せないくらい辛い現状だと思う。
- ・苦しいことが多いと思う。
- ・色々なケアが行き届いていなくて、大変暮らしにくい世の中であると思います。それにつらいという傷の側面と、これから強く生きていかなければいけないという側面と両方持っていると思うので、偏見などは失礼だし、逆に傷つく。でもそれは、事件の当事者ではない周囲が感じるのは仕方がない部分もあると思いました。
- ・報道が過激で、きっと実際にはもっとたくさんの苦しみがあると思います。被害者の気持ちをもっと思いやる社会になる必要があると思います。
- ・アメリカと日本で、犯罪被害者等に対する支援制度、保障等の体制が異なっていることに正直驚いた。国の状況にもよると思うが、同じように犯罪被害によって遺族を亡くしてしまっているのに、日本はどうして行動、支援が遅いのだろうと思った。
- ・マスコミによる圧迫については、被害を受けていない私から見ても気になるものがありました。良い面も挙げられていましたが、心の傷をさらに増やしてしまうという一因になるのであれば、問題であると思います。
- ・まだあだなされていないようにも同じだ。
- ・事件から10年が経ったけれども、今現在までも講演会等の活動を積極的に行う、私達は何も言えないと思った。
- ・事件から10年が経ったけれども、今現在までも講演会等の活動を積極的に行う、私たちは何もいえないと思った。
- ・悲しみがとても大きい被害者の方々が自ら立ち上がり、高橋さんのように前向き行動を起していくのは、すごい勇気も体力もいることだと思うので、本当にすごいと思いました。また、日本とアメリカの支援の違いに驚きました。今後、1日も早くよりよい支援がされるようになることを願っています。
- ・一生懸命に活動をしているのですばらしいと思いました。どうか目標を達成できるように国も活動している人も頑張ってください。
- ・テレビなどで耳にする「気丈に」という言葉が遺族にとって的外れであるというように、私たちは遺族悲しみ、辛さ、やるせなさなどといった気持ちをもっと知るべきであると感じた。ニュースの悲惨な事件はどこか人事にとらえてしまいがちだが、事件によって大きく生活や人生が変わる人がいるということを忘れてはいけないと思ったし、自分だってなりかねないのだと思う。認識や理解がもっと行き渡る必要があるのではないかと感じた。
- ・被害者なのに上手にいかないことばかりなのは何でだろう？
- ・被害を受けたただでも、とても辛いことだと思う。なのに、その後2次被害、3次被害があったり、差別を受けることは更に辛いことだと思います。
- ・まだまだ制度等が整っておらず、十分な対応がされていないのだなということを感じました。
- ・事件から13年、やっと救済法が出来たが、後遺症の残る方や、遺族の方、心に深く傷をつける形になってしまい、お金では解決できるはずもないが、心のケアも大切なのではと思った。
- ・自分が被害者にならなかったことがないので、たくさん問題があることを知った。
- ・まだ支援が足りないと思った。
- ・マスメディアなどの激しい取材が昼夜問わずあるのは生活リズムの狂いや精神の疲労になると思う。
- ・被害者に対する説明、ケアが足りていない。
- ・もっといろんな支援があっていいと思う。警察や国は、犯罪被害者のことを雑に扱すぎだと思う。
- ・自身も警察のずさんな対応には思う所があった。是非、改善を願いたい。また、我々はもっと「自分が彼ら彼女らの立場であったなら」という事を考えて行動するべきなのではないだろうか。それを感じた時、心が少し痛かった。
- ・NewYorkテロとの支援と日本の支援の違いが分からなかった。だが、NewYorkの支援の方がすぐれているということを伝えることや被害者側しか分からない切なる気持ちや、幸せを感じる気持ち等、多くの人に伝える役割を持つということは責任を重く感じることで大変な役目であるが、大切であるということを感じた。高橋さんの話を聞くことができ、大変良かったです。こう思えた人がいるだけでも一長一短ではないと思います。
- ・命の大切さを分かっていない。それは人間の命だけではなく、全ての生命の大切さが分かっていないと思う。

回答

- ・日本ではもっと出来るはずのことをやっていないのがよく分かった。何が大切なのか、もう少し考えるべきだと思う。
- ・悲しい状況だと思います。何年か前に大切な人を失ったら誰もが泣くと思います。
- ・メディアが伝える「遺族像」と「遺族」の相違があること。これ以上の被害を出さないで欲しいという願いがあると思いました。
- ・あまり変わっていないと感じる。
- ・日本でもアメリカなどで行われているような支援を必要としている人が多数いると思いました。
- ・地下鉄サリン事件の時、自分は小学生で大変な事件が起きてしまったんだと思っていた。犯罪被害者の方々がまだまだニーズに合った支援を受けていないことを知り、もっと早く充実した支援を受けて欲しいと思う。本日はありがとうございました。
- ・正直のところ現状理解は出来ていないが、イメージとしては「被害者の方のみで頑張っている」「あまり大っぴらに発言出来ない」という考えが強いです。
- ・必死に大切な家族の死を乗り越えようとしているのがすごく伝わってきました。
- ・事件ばかりに気をとられて、その後の遺族のことについて、今まで深く考えていたことはなかった気がします。そんな意識も問題だと思うし、警察のずさんな対応もこれから改善していかなければと思いました。
- ・毎日たくさんの事件が起こっていて、ケースもさまざまだと思いますが、もっと十分な支援が行われているのだと思っていました。話を聞いて、もって犯罪被害者の立場にたって、きちんとした支援が行われるべきだと思いました。
- ・95年当時と比べると、少しは良い方向へ行っていると思う。もっと国地域等で支援すべきと思う。
- ・悲しいと思う。やるせないですね。
- ・このままではいけないと思います。
- ・まだサポートが行き届いていないと思った。
- ・被害者の人たちは事件から何十年と経っても事件は忘れることはないと思うから、きついことだと思う。
- ・被害者の方々の思い、苦しみを知ることが出来た。被害者の方がよりよい環境になるように努めなければいけないと感じた。
- ・今の日本はさまざまな犯罪があると思うが、被害者の現状はあまりよくないと感じた。被害者の気持ちは被害者にしか分からないと思う。世間は私たちが思っているより冷たいのではないだろうか。弱者に優しい世界になって欲しい。
- ・今となっては13年も経ってしまっているが、遺族の方は当時と同じく辛い気持ちだと思う。損害賠償を受け取っていないのは、おかしいと思う。
- ・どんなに昔の事件だって、被害者は一生消すことの出来ない傷なのだと改めて実感することが出来ました。
- ・国でもサポートがまだまだなのだと痛感した。
- ・ただの自分の悲しさを分かって欲しさのものだと感じた。同情。
- ・理解を深めて、リアルな体験を話したりすることはいいことだと思います。
- ・ちゃんとケアされていないと思いました。警察も犯人を捕まえることを優先して被害者の気持ちを無視しがちな気がしました。
- ・今まで犯罪被害者などの扱いは同情や共感などで周りの人や世の中に支えられていると思っていた。しかし、まだ犯罪被害者にとって温かい社会になりきれていないのだと知り、ショックを受けた。
- ・まだまだ改善されるべきだと思いました。
- ・もっと国が支援すべき周りの人間がもっと理解を深めるべき。(犯罪被害者に対して)
- ・警察の対応を改めるとともに、これから変わっていった欲しいと思った。事件で辛いのにその後も苦労するんだなと感じた。
- ・精神的にとっても辛いと思う。
- ・失ったものに対しての賠償が少ないと思う。
- ・警察の対応、法律などがあいまいで被害者の考え、気持ちがしっかりと伝わっていないと感じた。また、メディアの対応にも問題があると思った。被害者の気持ちよりも視聴者を優先させている気がする。
- ・お話を聞いていて、日本は遅れているなと感じました。私も含めそうですが、誰かがしてくれるという気持ちや、私の家族は被害にあっていないからという気持ちがあるのではないかと思います。
- ・何よりもびっくりしたのは警察の対応。被害者遺族に対してなんでそんな適当なことが出来るのか分からない。自分でそっち側だったら知ってるから良いかもしれないけど、皆がみんなしてるわけじゃないのに。支援を強化していくべき。

回答

- ・誰でも被害者、加害者、両者ともになり得る可能性があるのも、とても身近な所に「犯罪」は潜んでいると思う。
- ・今でも活動していたということに驚きました。
- ・すごくあいまいなのかなと思う。情報を得るにも自分で調べたり…。マスコミなどの質問責めなど。
- ・被害者の人たちにとって、一番必要なことって、心理状態じゃないかなって思う。被害にあってかわったことって一杯あるだろうし、多分精神的にも弱くなってると思う。不安定な状態だと思う。事件から何年も経った今でも、悲しみや苦しみを乗り越えられない人だっている。心のケアをもっと考えるべきだと思った。
- ・サリン事件が起きた当時は、警察等の対応はひどいと思いました。
- ・日本の政府の体制(対応)は、まだ不十分でこれから被害者の家族に対する・警察は事件を解決することばかり考えている。被害者の事は何一つ考えていない。
- ・犯罪被害者の方が強く生きていてすごいと感じた。
- ・戦っていて、前向きで、私たちよりずっと生きていく意味を知っていると思いました。
- ・犯罪者の人が生きていけるのがおかしいと思う。失ったものは大きいと思う。
- ・日本の支援体制は、とても劣っていると感じた。また無責任だと思った。それぞれの専門職(警察・検察・裁判官等)がもっと責任を持つべきだ。
- ・うまく言えませんが、ひどい現状だと思います。一番腹が立ったのは解剖された、旦那様の受け渡しをされなかったことです。もう亡くなってしまったけど、話したいことも伝えたいこともたくさんあったと思います。感想文みたいになってしまいましたが、被害者の皆様が早く立ち直れますように願っています。
- ・日本では何かあると、被害者の家族などのところにメディアが駆けつけて、騒いでいるというイメージがある。被害者の声や気持ち、事件の内容などが分かることはいいかもしれないが、プライバシーや権利などは、守られていないのではないかなと思う。
- ・もっと罪を厳しくしたほうがいいと思う。
- ・実際の警察の動きなどは、マンガやドラマなどで収まって欲しいと思うくらいですが、これが現実なんだなと思いました。もうちょっと周りが出来ることのあるのではないかなと思いました。
- ・高橋さんのお話を聞いて、日本の犯罪被害者に対する支援はまだまだ足りないと思いました。日本の制度が今後成長していくことはもちろんですが、悲しみや怒りを一番知っている被害者や家族の方々も前向きに進んでいかなければならないと感じました。また、アメリカでは被害者支援が発展しているので、そういった制度の良くない部分を多く取り入れていくべきだと思います。
- ・とても辛い思いをしていると思う。
- ・よくTVで呼びかけなのをやっているのを見ますが、私が思っているよりも大変な現状だと思います。
- ・今でも戦っている人たちがたくさんいるのだということを知りました。辛いのは当たり前で、そこからどう戦っていくかというところでの悩みがあるのだと思いました。
- ・事件で大切な家族を亡くして辛いのに、動くべき警察はまるで他人事のように振る舞い、なんの説明もなしに勝手に動いていて、国は何をしているんだと怒りを覚えました。そして、報道陣はネタを欲しがるように被害者に群がり、あまりにもひどい扱いを受けているように感じました。

(2) (1) に対して、どのようにすればよいと思いますか？

回答

- ・その人がどのように苦しんでいるのかを理解し、そして支援する。
- ・分かりません。
- ・誤解している人が多いから、ドキュメンタリーなどで本音を語って、視聴者に理解を深めたりする。
- ・支援制度を整えたらいいと思う。
- ・世界中の人が、人に対して理解しようとして欲しいです。
- ・やはり周りが一体となって支えあわなければいけないと思う。
- ・とにかくこういった犯罪は、加害者から賠償金が全くとれないことも多いということなので、犯罪被害者に対しての支援制度を国がもっとしっかり整備して、お金の面はもちろん、被害者側の精神的な面もケアしていかないことには被害者は苦勞する一方だと思うので、国がもっとしっかりサポート体制を作るべきだと思います。
- ・私にはどのような対策等は分からない。だが、力にはなりたいと思う。
- ・まず知ることだと思う。
- ・警察やマスコミや司法などは、専門的な言葉ではなく平易な言葉で話しことが大切だと思います。やはり難しい言葉では人々には伝わらないからです。それと同時に、今、自分たちの住んでいる社会で起こっていることだという実感が湧かないからです。命の大切さをより多くの人々に分かってもらうためには、身近な出来事として認知してもらうことが大切だと思います。
- ・法規制や他人を思いやる心を忘れないようにする。
- ・警察など、被害者に関わる人たちの対応などをしっかりするべきだと思う。
- ・話を聞いてくれる場所を増やす。
- ・アメリカではすぐに支援が行われるとの話があったが、それを参考に出来る点は多くあると思う。一番には、情緒的なケアを行うべきだと思った。
- ・今日、高橋さんが言っていたように、犯罪被害者のための救済法などをしっかり作っていく必要があると思う。
- ・もっと被害者の立場になって考えたら良いと思う。
- ・社会の1つの仕組みとして、知らせていくことが大事だと思います。被害者ということで差別を受けることがあるのなら、たくさんの人に知らせていく活動が必要だと思います。
- ・国や裁判所に訴えていくことはもちろんですが、まずは国民の一人一人がこの現状について考えることも大切だと思います。
- ・高橋さんのように、このような講義や遺族と関わっていくことで、サリンというものがどう人体に影響しているのかも合わせて知らせていくとよいと思う。
- ・被害者の方とそれに賛同する人たちが行動を起すことだと思います。実際、こういった現状にあるかを全く知りませんでした。なので行動すること、そして、メディア等がそうした活動を取り上げ、国民の声として国に伝えてほしいです。
- ・国が制度を整えるだけでなく、国民一人一人が犯罪被害者の生の声を聞き、“ステレオタイプ”の考え方を改めるべきだと思う。
- ・一人一人が犯罪ということや被害ということについて知ることが必要だと感じた。難しいことばかりでは、どうにもこうにもならないと思う。制度としてみんなが最低限知るべきことを明らかにすると同時に、それを教える機会を設けると良いと思う。浮き沈みという心の変化にいつも一緒に寄り添ってくれる人がいて、温かい場所を築いていけたら良いと思う。
- ・警察官や検察官などの専門職の人たちに対して、講演会やシンポジウムを行っていただければ良いと思います。そして、そのような講演などに参加した専門職の人たちが参加できなかった人たちに広く伝えていければ現状は変化していくと思います。
- ・病院機関や警察等の心の窓口、国の早い段階の支援が必要だと思います。
- ・もっと国が支援をしていくべきだと思います。
- ・家族会の方たちは頑張っているように感じたので、もっと政府が働きかけるべきだと思いました。
- ・話の中にもありましたが、警察の対応をよくして欲しいと思います。
- ・制度の改正など、周囲が被害者側についてもっと知る機会が増えれば良いと思う。
- ・意識を変えて偏見をなくしたり制度を変えることはやはり簡単な事ではないと思うけれど、一人一人の生の声を色々な人に届けることが大事であると思いました。
- ・法律で規制を行う。

回答

- ・高橋さんのように行動していくこと。犯罪被害について世間がもっと知ること。また、知る(学ぶ?)機会を増やす。
- ・これは、全体が知らなくてはならないし、また、受けた被害者の人を何よりも考えてもらいたいと思う。
- ・問題を問題として、取り上げ改善してほしいと思います。
- ・日本の社会自体変えないとどうしようもないし、社会(国民)のみんなが地下鉄サリン事件に対してもっと重くとれないといけないと思う。
- ・そんな辛さを理解してあげられるような環境づくりが必要だと思う。
- ・まず、私たちがその現状を知り、多くの知識をつけていかなければならないと思います。
- ・署名を集める活動をする。
- ・アメリカのような優れたシステムを見本にする。みんなが動いていく。
- ・今は、被害者側が訴えていくしか無いと思う。
- ・生命を作ってみれば、命を作る大変さと大切さが分かると思う。農家、家畜、子ども等。
- ・このような講演会でより多くの人に現状を知ってもらい、「改善すべきである」という意識をもってもらうことも大切であると思う。
- ・真の「遺族像」が伝わればよいと思った。
- ・警察や報道陣は仕事として色々なことをしていると思うが、そうではなくてまず一人一人が被害者の立場になって考え行動する必要があると思います。仕事とはいえ、思いやりの気持ちが足りなさ過ぎると思います。
- ・支援などを出来る状況、環境を作って欲しい。制度の改革を。
- ・国ももちろん措置をとらなければいけないと思うが、一人一人が重大さを知ることから始まると思う。
- ・国や組織よりも、周囲にいる身近な人や、体験した人が自ら働きかけることではないかと思う。
- ・そのまま無理せず、頑張って言って欲しいです。
- ・まず、今回のようなお話を聞ける機会があれば、積極的に聞きに行くようにし、もっと遺族の「声」を聞くことが大切だと思います。
- ・自分の思うまま、行動(とりあえず)。
- ・やっぱり政府とかの支援が大切。
- ・もっと被害者の声を聞いて、求めているものを理解しなければならないと思う。
- ・事件を忘れることは出来ないと思うから、その思いを今日の講演会のようにしてみんなに伝えていって欲しいと思う。
- ・講演でも高橋さんが言われていたように、早急な対応を行わなければいけないと思う。それは被害者に対する心のケアなど、もっと被害者の方の視点に立っていかなければいけない。
- ・全体的に有意義だった。地下鉄サリン事件は、あまり気持ちの良い話ではないが、ためになった。
- ・被告人がなんとしても払うしかないと思う。
- ・精神的ケアや経済的サポートの充実。
- ・どうやっても事件は起きる。他人を信じたバカがアホなだけ。所詮人は一人だし。
- ・そのまま続けていけば良いと思います。
- ・事件直後の被害者への心理的ケアをするべき。
- ・マスメディアのあり方、私たちの被害者への考え方を改める必要がある。
- ・何も考えていない、もしくはいなかった人(自分を含め)にも少し考えられるよう、こういう場をもっとつくと良いと思います。
- ・周りの人が協力する。国に現状を訴える。
- ・重い罪になればなるほど賠償が大きくなり難くなる。正直対応策は分かりません。
- ・政府とメディア、被害者が一緒になって話し合う。
- ・今日のような講演会を更にたくさんの大学等で行っていくことや、また、被害者ではなくても、被害にあわれた方との関わりの中でのことなどを伝えていく場をつくったら良いのではないかと思います。
- ・何か起こってから行動するのじゃ遅いってことに気付けばいい。事件が起こってから、どーだ、あーだ、いってるから被害者も遺族も更に傷つく。いつでも動けるように法なり、なんなり準備しておけば良いのに。自分たちの保身にばかり走るからダメなんじゃないかと思う。
- ・100%この世から犯罪を無くすことは不可能。
- ・警察や弁護士との連携。マスコミなどの対応の仕方を考える。
- ・専門の人に聞いてもらったり、そういうのを増やすべきだと思う。

回答

- ・アメリカや対応が上手く進んでる国の良い所を取り入れていけば良いと思う。
- ・残された人がどれだけ辛いかわせてあげる。
- ・周りの支えがとても重要であることが感じられた。
- ・このままでつき進んでほしい。
- ・周りの助け合いが大切。
- ・国がもう少し理解を示すべきだと思う。
- ・アメリカのように支援体制が整えばいいと思った。まずは権利を守ることが大切。
- ・今日のような講演を開きたくさんの人に現状を知ってもらおう。
- ・マスコミがもっと被害者側、遺族側の気持ちを考えるべきだと思います。

(3) 今後も同様な講演会を開催した方がよいと思いますか？

回答

賛成意見

- ・いいと思う。普段の生活では得られない知識が得られる。
- ・偏見を持っている人のためにも開催した方がよいと思う。
- ・そう思います。普段の生活では体験できないことなので。
- ・生の声を聴くのはなかなかないからあったらいいと思う。
- ・開催してたくさんの人にたくさんのことを感じて欲しいと思います。
- ・どんどんするべきだと思います。一人でも多くの人に伝えて欲しい。
- ・絶対するべきだと思います。この講演で知らなかったたくさんの真実を知ることが出来るわけだし、事件を知らない人たちにも、どういったことがあって、どういった現状なのかを伝えていくことは大切だと思います。
- ・いろんな人に聞いてもらうことは良いことだと思う。
- ・開催するべき。
- ・もっともっと多くの人に広めていくべきだと思う。
- ・このような機会があればどんどん参加したいと思う。
- ・講演等を通じてでないと、私たちがこのような問題や現状を考える機会がないと思います。
- ・サリンの被害にあわれた人々、遺族の人々のためにも周囲に知ってもらう機会を増やすことは大切な心のケアにもつながると感じる。
- ・そのほうが良いと思います。特に、私たちのように事件について知識が少ない若者に対して行って欲しいです。自分の知らない世界で苦しむ人や戦い続ける人がいることを私たちは知る必要があると思います。
- ・犯罪被害者(特にこのような誰もが知っている大きな事件の被害者)のお話を聴く機会はなかなかないので、是非このような講演会を開催して欲しいと思う。
- ・メディアから得ることも可能かもしれないが、今日のように人と人が同じ時間や空間を共有するからこそ伝わるもの、響くものがあると感じるから。
- ・このような講演会は、何も知らなかった人に大きな影響を与えたいと思います。ぜひ続けて欲しいです。
- ・生の声はすごく力があると思うので、やるべきだと思います。
- ・生の声を聞く機会は全くないので、今後も開催した方がよいと思います。
- ・被害者側のことを知る機会として必要だと思う。
- ・是非開催したほうが良いと思う。日々や人々に感謝出来る機会になると思う。
- ・きっと色々な人が聞いて、知ることによって分かることも多くあるし、今語れるからこそ、たくさん話し合いをしてもらいたいと思いました。
- ・是非行ったほうが良いと思います。
- ・とても貴重なお話を聞くことが出来て良かったです。このような機会は大切であると思います。
- ・もっと若い人や学生に聞かせるべき。
- ・是非話を聞きたいです。
- ・サリン事件については知っていても、その後の遺族がどうなったかまで知っている人は少ないと思う。こういうことは知っていたほうが良いと思うので、開催したほうが良いと思います。
- ・この事件、地下鉄サリン事件という大きな事件を風化させないためにも開催したほうが良いと思う。
- ・開催したほうが良いと思う。若い人はニュースを見る機会が少ないのでとても大切な時間を過ごせると思う。
- ・初めてだったし、知っている事件だったので、身近に感じた。
- ・告知がもっと早ければ開催したほうが良いと思った。
- ・一生に一度聞けるか聞けないか分からないくらい、本当に貴重な経験が出来ると思う。
- ・はい。戦争が長く続いているので。
- ・体験したことのない人には分からないことがたくさんあって、一度は聴くべきだと思います。
- ・絶対にしたほうが良いと思う。私たちが知らないことを知ることが出来る。
- ・普段なら知ることが出来ない分、色々な目線で考えを聞けるため、必要だと思う。
- ・とてもためになるので参加したいです。
- ・たくさん行って欲しいと思います。

回答

- ・メディアで放送される遺族の姿と実際に体験されたことを直接聴くのでは大きい違いがあり、犯罪被害者について知る、理解を深める機会になるので、開催したほうが良いと思います。
- ・色々な人に聞いてもらいたかったです。他人事じゃないのだから…。
- ・事件を忘れさせないためにも、やるべきである。
- ・今日はすごく学ぶことが出来たので、この講演会をもっと開催したほうが良いと思う。
- ・私たちより下の世代はこの事件さえ知らないと思うので、したほうが良いと思う。
- ・分からない部分、背景が見えてくることでその事件の見方が変わらと思う。事件を身近に感じる事が出来、自分自身犯罪に巻き込まれないような対策が立てられると思う。
- ・あんまり知らない人もいるからやったほうが良いと思います。
- ・人生の価値観が変われる気がするので、また開催して欲しい。
- ・こういう場はとても必要だと思います。
- ・実際に聴くのとレジュメだけでは全然違うと思うので、開催したほうが良いと思います。
- ・勉強になったので、また行って欲しいと思います。
- ・この事件に限らずやったほうが良いと思う。TVやネットを通して、情報を知っているのと、例え同じ情報だとしても本人、または関係者から聞いたほうが心から聞けると思う。自分もサリン事件についてはあまり知らないで、今日ここにいる。聴き終わったとき、聴く前の自分の考え方の違いに驚いた。
- ・実際に経験した人しか分からないことだってあると思うし、そういう人だからこそ伝えたいことだってあると思う。それを聞いたなら絶対何か感じるから、聞きたいと思う。本人の思っていること、感じたこと、全部受け止めたかった。
- ・ないよりはあったほうが良いと思う。大学生の時に自分で聞く機会がないと思うため。
- ・今、自分がいる社会の現状が分かった。
- ・一杯開催するべきだと思う。むしろ参加したいです。
- ・話を聞いて、こんな辛い思いをしている人がたくさんいるんだと知りました。何か手助けが出来るか分かりませんが、知ることによって道が開けると思います。知らなければ何も始まりません。
- ・学生はこのような講演会に参加することは少ないと思うから、良いと思う。
- ・少しでも多くの人の間違った知識を覚えないうちに、開催すべきだと思います。
- ・犯罪被害者の実状を広く伝え、人々に知らせる事、知る事、知らせる事が大事。

反対意見

- ・いいえ。
- ・興味がある人がいるならばですが、強制参加などがあるのならば疑問です。
- ・内容次第。
- ・無理。
- ・強制参加でなく、自由参加で開催してください。
- ・地下鉄サリン事件について、詳しく知らなかったの、今回、被害者遺族の話を聞いてもっと知りたくなった。
- ・犯罪被害者の方から直接話を聞く機会がなかったので、とても有意義だったと思う。
- ・また知識が深まりました。ありがとうございました。
- ・シズエさんは立派な奥さんでもあり、お母さんでもあると思いました。お体に気をつけてどんどん前進してってください。私も何か出来ることを探します。
- ・香川県の知り合いはいませんか？ 11/16に120匹の犬の命がなくなります。本当です。誰か助けてください。自分の非力さが悲しいです。
- ・定期的に講義の一部として開催して欲しい。
- ・犯罪被害者の話を聴く機会がないので、貴重な時間を過ごさせていただきました。ありがとうございました。
- ・地下鉄サリン事件の時、私は小2だったと思います。しかし、10年以上経った現在でも、オウムや裁判の報道をみかけます。高橋さんは最後の言葉に、「支援は一朝一夕にいかない」とおっしゃっていました。私は、教師を目指しているので、この言葉をしっかりと胸に刻んでおきたいと思います。
- ・サリンで車椅子生活になったり、体にさまざまな影響を及ぼすことを初めて知った。警察や裁判所との関わりも知ることが出来て、勉強になりました。応援しています。ありがとうございました。
- ・9.11被害者の方のお話はとても感動しました。苦しさを乗り越えることこそ、被害者にとっての明るい道へとつながっていくのだと思いました。そして自分が同じ立場に立っても、きっと前向きになることは出来ないと思います。今回講演をしてくださった高橋シズエさん、本当にありがとうございました。自分の知識不足を恥じる場面も多くありましたが、得られた知識を胸にひめたいと思います。

5. その他のご意見、ご感想について、下覧にご自由にお書きください

回答

・犯罪被害者が心身共に救済される日が一日も早く来ることを望みます。今日は、貴重なお話を聴かせていただき、ありがとうございました。私自身、今まで、犯罪被害者のイメージを“ステレオタイプ”の考え方で捉えていた面もあったので、現状を知り、考えを改める機会になりました。講演会活動や国に対する働きかけなど大変だと思いますが、お身体に気を付けて頑張ってください。今日は本当にありがとうございました。

・突然、大切な人を失うということがどれだけ大きなことなのか・・・感じる事が出来たと思う。被害者の方々に自分が出来ることがあるならば、力になりたいとも感じた。そして、被害者が出ないように犯罪がなくなっていけばいいと思う。まず、近くにいてくれる大切な人のことを自分なりに想おうと思った。今日は貴重は話をありがとうございました。

・このような活動には、色々大変なこともあると思いますが、お体には気を付けて元気に活動していった欲しいと思います。

・警察の対応が今後、変化するよう私も私なりに頑張りたいと思います。本日はありがとうございました。

・サリン事件について、大まかな概要は知っていましたが、今日、高橋さんのお話を聴けたことは大変辛くもあり、私の今後の物の見方に、大きな影響力を与えてくださったと思っています。私は、心理学部で将来は、カウンセラーとして人の心に関わりたいと思っています。しかし、相手の辛い思いを100%知れないということは、被害者の人も辛いと思います。

・すぐ考えさせられるお話でした。事件に関わらなかった人たちは忘れていってしまうのに今でも戦っている人たちがいることを実感しました。

・聴けて大変良かったです。

・辛い体験をお話ししてくださり、私たちに貴重な時間をくださり、大変感謝しております。人が一人亡くなるということはたくさんの人の人生を巻き込み、たくさんの感情を味わうとてもとても重いことであると思います。身近な人の死を体験し、また生きていく中で大切な人が増えていくことで、その悲しみは回りしれないものであると思います。自分自身明日の命は分かりませんが、日々、自分や今日の前にいる人を大切にし、生きていきたいと思います。

・貴重なお話をありがとうございました。

・初めて被害者さんのお話を聴きました。高橋さんは、本当に辛いと思う。亡き夫のために、何度も話していて、しかし、これが出来るのも亡き夫のためでもあり、全ての人のために話していると感じました。この傷みや悲しみはいつまでもついてくるものだと思います。しかし、高橋さんは元気に一杯話をしてくださったことで、私ももっと頑張らなくてはならないと勇気をいただきました。今日は本当にありがとうございました。わざわざ遠くから、気を付けてこれから元気で身体に気を付けて頑張ってください。

・とても勉強になりました。また、色々なことを感じさせてくれる講演でした。遠いところ、お越しいただきありがとうございました。

・ありがとうございました。とても勉強になりました。(回答複数)

・辛いと思いますが、負けずに頑張ってください。なにか役に立てたら力になりたいです。

・今日は普通の授業ではなかなか聞けない『生の声』を聞くことが出来たので、とても勉強になりました。ありがとうございます。

・とても勉強になり有意義なものとなりました。ありがとうございました。

・負けないで頑張ってください。

・身体に気を付けて欲しい。

・本を読んでみたいと思いました。

・この地下鉄サリン事件についてあまりよく知らなかったのですが、事件のことを知れて良かったし、高橋さんお話を聴いたり、ビデオを見て、命の大切さ等知ることが出来、とても良いお話を聞くことが出来ました。

・聴いていてとても辛かったです。被害者の方は、それ以上に辛いのに、高橋さんはすごい方だと思います。有名な事件だったので聞いたことはありましたが、被害にあわれた方から直接お話を聴く機会はないので、貴重な体験をさせていただきました。

・事故ではなくむやみに人を殺すような人は死刑という法律を掲げてみても良いのではないかと思います。「殺したら死ぬ」これでも犯罪はやはり減らないのだろうか・・・殴ったら殴られる。というのと同じ。

回答

- ・本当に貴重な経験が出来たと思う。自分の辛い経験を人に話すのは本当になかなか出来ることではないと思う。普段生活をしているだけでは分からないことが学べてためになった。ありがとうございました。
- ・これからも「伝える」ことを頑張ってください！
- ・貴重な体験をさせていただきありがとうございました。これからも活動が円滑にもっと繁荣されるように願っています。
- ・今回は宗教も絡んでいる分、とても難しい内容だったと思います。私たちには事件を忘れないことしか出来ないかもしれませんが、しかし、いかに、被害者(の家族)の方により支援がなされるか、今後改善されることを望みます。
- ・お疲れさまでした。こういった事件や状況は、普段過ごしているとなかなか詳しく知ることが出来ません。関心がない大学生もたくさんいると思います。こうした講演がきっかけで、興味を持つことが出来る人がたくさんいると思います。是非、これからも続けて欲しいです。
- ・世間はどんなに辛い事件が起こっても日が経つにつれて薄れていってしまうが、被害者の遺族にとっては苦しいままなのだと思います。実際被害にあった方と、そうでない私たちのような苦しみを想像するしかない人間の間にギャップが、差別などにつながるのかもしれないと感じました。
- ・新聞やニュース等では伝わらなかった実態や心情が分かり、ためになった。
- ・サリン事件の時は小さかったので、よく覚えていません。けれど、今日詳しく知ることが出来、辛くもありましたが、勉強になりました。
- ・とても辛いお話を聴けて良かったと思います。人の辛さ、弱さを知らない人は、人に優しくすることは出来ないと思います。これからも思い出すと辛いと思いますが、頑張ってください。
- ・すごく貴重な話が聴けた。テレビでしか見たことのない犯罪事件を講義で聴くことにより、遺族の思い、その背景が見ることが出来て良かった。遺族の人たちには辛いと思うが、頑張ってください。
- ・とてもためになったと思います。人と人とのふれあいや、命の大切さが少しでも分かりました。命の大切さと何も知らない人に言われるより、とても納得できた。
- ・地下鉄サリン事件は、テレビとかでちょっとしか分からなかったが、今回の高橋さんの話を聴けて、色々な出来事を知れて、良かったと思いました。
- ・このようなことを言うのは失礼かもしれませんが、被害にあわれた方だからこそすごい力があるのではないかと思います。行動に移すことはとても勇気がいることだと思いますし、私には何十年も長い年月をかけて活動することは出来ないと感じました。今回、このような講演会に参加できて本当に良かったです。私一人の力はほんの小さなものだと思いますが、少しでも被害者の皆さまの力になればと思います。今日はありがとうございました。
- ・高橋さんはメディアの人に助けられた方で本当に良かったと思う。メディアによってひっかきまわされた事件も少ないと自分は思っているので、今日、この講演を聴いて、間違いなく、自分に影響を与えたと思う。聴けて良かった。ありがとうございました。お身体に気を付けて頑張ってください。
- ・被害者だけでなく、その家族にもダメージが大きいことが改めて分かった。
- ・今の大学一年生は19才。サリン事件の時は、6才。今日一年生に聞いたら「サリンって何？」って聞かれた。一生忘れてはいけない事件なので、今日の講演は実に素晴らしい。
- ・私に知る機会を与えてくれて感謝します。被害者の皆さまの幸せを願っています。
- ・なかなか聴くことが出来ないから、良い機会だった。話をしてくれてありがとうございました。
- ・とても有意義な時間となりました。高校の時に被爆された方の話を聞いたのを思い出しました。
- ・やはり我々一般聴衆は、メディアや警察にまどわされすぎると思いました。もっと本当の遺族の声を積極的に聴くべきではないでしょうか。